

中小企業タイムズ

Small and Medium Enterprises Times 山梨県中小企業団体中央会機関誌

定価 **100円**

昭和36年4月10日

第三種郵便物認可

会員の購読料は賦課金の中に含まれます。

今月の見どころ

- 第62通常総会を開催
平成29年度事業計画が決定 1面
- 新役員の紹介 2面
- 組合活動のご紹介 4面
- 中央会表彰者のご紹介 5面

6 June

2017年
第727/302号
(毎月1日発行)

5月の出来事

●中央会行事

18日 中央会正副会長会議・第1回理事会

●時事

- 7日 フランス大統領選挙でマクロン候補が勝利
- 13日 世界各地で大規模サイバー攻撃
- 19日 訪日客1000万人突破
- 23日 イギリスのコンサート会場で自爆テロ

6月の予定

- 2日 中央会 通常総会・懇親会
- 17日 「中小企業の森」整備作業
- 27日 正副会長会議

発行所 山梨県中小企業団体中央会 甲府市飯田2-2-1 中小企業会館4階 TEL 055(237)3215 FAX (237)3216
http://www.chuokai-yamanashi.or.jp e-mail webmaster@chuokai-yamanashi.or.jp

平成29年度 第62回中央会通常総会を開催

細田幸次都留信用組合理事長が第9代中央会会長に就任



就任挨拶する細田幸次新会長

中央会は、6月2日(金)午後2時からアピオ甲府(昭和町)において、第62回通常総会と交流会を開催し、会員組合の関係者、来賓、受賞者など約200名が参加した。役員改選期となる今回の総会では、松葉淳氏が1期2年を務めた会長職を勇退し、副会長の細田幸次氏が第9代となる新会長に就任した。

午後2時に開会した通常総会では、まず欠席となった松葉会長からのメッセージが代読され、体調不良により会長職の継承が難しくなったことが伝えられるとともに、本県経済の安定と成長を支えるために、中央会の行う事業展開について会員の理解と協力のお願があった。

続いて表彰式が行われ、細田副会長から組合の退任理事長に対し中央会会長感謝状が渡され、次に優良組合、組合功労者、青年部功労者、優良専従職員に対して中央会会長表彰状が授与された。また、受賞者を代表して小松

義文氏から謝辞があった。

表彰式終了後、栗山直樹副会長が議長となり議案審議に入り、平成28年度事業報告・決算関係書類、平成29年度事業計画及び収支予算、会員資格の見直しに伴う定款変更など、全議案が原案のとおり承認・決定された。また、本年度は役員改選期であり、任期満了による役員改選が行われた。

1期2年を務めた松葉淳氏は、先の理事会において辞意を表明していたことから、指名推薦により新会長、理事、監事が選考され、推薦委員を代表して坂本政彦副会長から選考結果が発表され、新会長には副会長の細田幸次氏が推薦された他、理事55名、監事5名の推薦があり、満場一致で承認された。

続いて総会を中断して開催された理事会で、現副会長の栗山直樹氏、飯室元邦氏、坂本政彦氏、千野進氏、渡辺教一氏に加え、新たに滝田雅彦氏が選任された。また現専務理事の中込雅氏、現常務理事の橋田恭氏が引き続き常勤役員として選任された。(新執行部役員については、次頁で紹介いたします)



謝辞を述べる小松義文氏

再開された総会では、新執行部役員の紹介がされ、代表して細田新会長が新体制で課題解決に取り組んでいく決意を述べた。

総会後午後4時から開催された交流会では、まず細田新会長が挨拶の中で、松葉前会長への労いの言葉が述べられ、60年余にわたる中央会の活動や経済環境を振り返り、中小企業が直面している経営課題に対して中小企業組合など組織を通じた支援を強化して行きたいと述べるとともに、来賓を含めた出席者に対して理解と協力を求めた。

続いて、後藤齋山梨県知事、高木晴雄県議会副議長、中村己喜雄山梨県商工会連合会会長から祝辞があり、来賓紹介後は、樋口雄一甲府市長の乾杯を合図に祝宴に入った。会場内では、出席者同士が交流と懇親を深めていた。

その後、日本政策金融公庫の江口朋之支店長から締めのことばがあり、全ての日程が終了した。



交流会で祝辞を頂いた後藤齋知事



高木晴雄県議会副議長

中央会新役員のご紹介

山梨県中小企業団体中央会 役員名簿

役職	氏名	所属団体名
会長	細田 幸次	都留信用組合
副会長	栗山 直樹	協同組合山梨県流通センター
	飯室 元邦	一般社団法人山梨県情報通信業協会
	坂本 政彦	一般社団法人山梨県トラック協会
	千野 進	山梨県山砕石事業協同組合
	渡辺 教一	山梨県絹人織物工業組合
	滝田 雅彦	山梨県生コンクリート工業組合
	専務理事	中込 雅
常務理事	橘田 恭	山梨県中小企業団体中央会
理事	赤野 玉明	山梨県機械金属工業団地協同組合
	浅野 正一	山梨県建設業協同組合
	天野 一光	山梨県電機商業組合
	天野 公夫	甲斐東部材プレカット協同組合
	天野 一	富士東部建設業協同組合
	天野 太文	大月商店街協同組合
	石澤 啓一郎	山梨県トラックターミナル協同組合
	井上 敬一	都留機械金属工業協同組合
	上原 重樹	甲府印伝商工業協同組合
	内田 長久	山梨県菓子工業組合
	太田 丈三	山梨県塗装協同組合
	大谷 秀樹	山梨県事務機文具商協同組合
	大宮山 磐	山梨県中小企業労務改善団体連合会
	荻原 公明	山梨県自動車整備商工組合
	小沢 昭二	甲西家具工業団地協同組合
	小野 曜	山梨県パン協同組合
	金丸 正幸	山梨県電気工事工業組合
	川手 正紀	山梨県外国人実習生受入組合連絡協議会
	木田 茂樹	山梨県ワイン酒造協同組合
	北原 兵庫	山梨県酒造組合
河野 佳一郎	石和温泉旅館協同組合	
小玉 実	山梨県水晶宝飾協同組合	

役職	氏名	所属団体名
理事	五味 節夫	山梨信用金庫
	坂本 力	甲府信用金庫
	坂本 義博	山梨県中小企業組合等事務連絡協議会
	佐野 龍一	山梨県印刷工業組合
	篠原 充	一般社団法人山梨県一般廃棄物協会
	清水 一彦	一般社団法人山梨県鉄構溶接協会
	末木 泰	山梨県青果商業協同組合
	鈴木 誠一	上野原機械器具工業協同組合
	武田 信彦	山梨県食品工業団地協同組合
	戸栗 敏	山梨県木材製品流通センター協同組合
	中川 直明	山梨県水産物商業協同組合
	長澤 重俊	山梨県精麦工業協同組合
	西川 一也	山梨県石油商業組合
	根津 宏次	協同組合山梨安心サービス
	早野 正泰	欽明事業協同組合
	東原 記守	一般社団法人山梨県産業廃棄物協会
	広瀬 正文	山梨県民信用組合
	深澤 紗世子	山梨県中小企業団体中央会女性部会
	深澤 仁	山梨県美容業生活衛生同業組合
	丸山 光則	山梨県蒟蒻原料商工業協同組合
	宮川 武	山梨中央建設協同組合
	矢部 兵衛	山梨県中小企業団体青年中央会
	山下 茂	河口湖温泉旅館協同組合
	山下 喜幸	山梨県冷凍空調設備事業協同組合
	山本 幸男	山梨県生花商業協同組合
	監事	帯金 岩夫
佐野 正秀		山梨建築設計監理事業協同組合
篠原 元		山梨県広告美術業協同組合
長谷川 正一郎		山梨県漬物協同組合
	初鹿 武仁	初鹿会計事務所

協同組合がユネスコの無形文化遺産に

昨年11月30日にユネスコ(国連教育科学文化機関)の委員会において「協同組合」の無形文化遺産への登録が決定された。

協同組合組織にかかわる仕事に携わってきた者として、このような重要なニュースを聞き逃してしまった不勉強を反省しなければならないが、思わぬところで協同組合組織に世界的な脚光があたったことを大いに喜びたい。

ユネスコでは、協同組合を「共通の利益と価値を通じてコミュニティづくりを行うことができる組織であり、雇用の創出や高齢者支援から都市の活性化、再生可能エネルギープロジェクトまで、さまざまな社会的な問題への創意工夫あふれる解決策を編み出している」と評価した。

協同組合組織には生活協同組合、農業協同組合など多様な組織があり、中小企業者による事業協同組合とは組合員規模や事業活動なども異なっているため同一には比較できないが、「相互扶助」による「共同事業」を通じて「共通の課題を解決する」という方向性は同じである。

事業協同組合は共同仕入や共同販売、金融転貸事業などの共同経済事業により、中小企業の経営を補完し戦後の経済成長を支えてきた。しかし、高度経済成長の終焉とともに、より早くより効率的にという経済合理性に押され、組合制度の有効性が揺らぐことになった。確かに高度化する市場経済には、「共同」という形で合意形成と事業展開を図る組合制度はなじまず、その中で勝ち残るためには、他に先駆けるスピードや独自性が必要なかもしれない。

しかし、社会には競争がなじまないこと、一人では達成が難しいことがあり、「共通の利益と価値を通じて～(中略)～さまざまな社会的問題への創意工夫あふれる解決策を編み出していくこと」が協同組合の役割である。それぞれの業種・業界には1社1社よりは組織で取り組んだ方が効果の高い課題がある。そうした課題を共有し、協力して解決を図っていくことに協同組合の可能性がある。



データから見た

業界の動き

平成29年

4月分

情報連絡員からの景況報告の概要

平成29年4月の山梨県内の全業種のDI値は、前年同月比では売上高は不変だが、収益状況と景況感それぞれ12ポイント改善した。

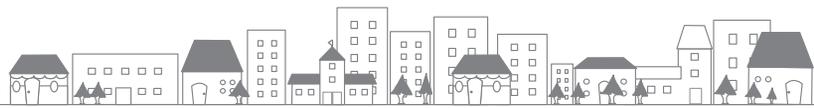
前月比で比較すると売上高は12ポイント、景況感2ポイント悪化しているが、収益状況は2ポイント改善している。

製造業では木材・木製品業界で前年同月に比べ売上高はマイナス40%と大きく悪化するなど、年度の初めである4月は前年度の生産調整などの反動減等により前年を下回っている業種が多くみられた。

非製造業の多くに人手不足の状況が広がりを見せている。技能・技術者の不足により受注を断る企業もあるとの報告がみられた。

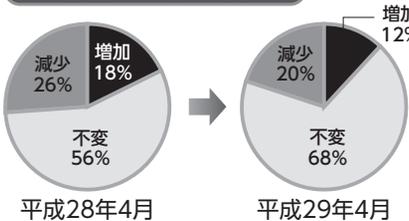
経営者の高齢化による事業承継問題や、これまで製造業・建設業における知識労働者、専門職の不足がサービス業にも広がりを見せ、人材育成問題は深刻化している。

米国・トランプ大統領が対外通商のドル高是正を改めて表明したことに加え、朝鮮半島情勢の緊迫化等に伴う地政学リスクが急速に高まったことから、金融/為替市場は不安定な動きを見せている。他方では新年度を迎えて、原材料・運送コスト等の負担増や過当競争への懸念も一層増大しているため、中小企業の先行きは予断を許さない状況にある。



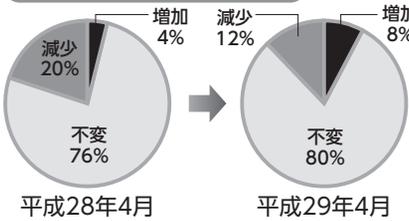
データから見た業界の動き(平成29年4月分)

▶ 売上高 (前年同月比)



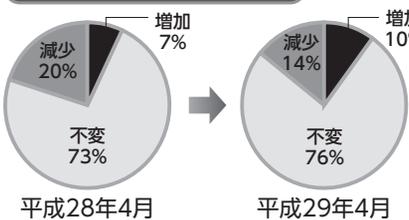
- DI値 ▲8(前年同月比±0)
- 業種別DI値
 - 製造業 ▲20(前年同月比▲15)
 - 非製造業 ±0(前年同月比+10)
- 前月比DI値
 - 製造業 30ポイント悪化
 - 非製造業 不変

▶ 収益状況 (前年同月比)



- DI値 ▲4(前年同月比+12)
- 業種別DI値
 - 製造業 ▲5(前年同月比+20)
 - 非製造業 ▲3(前年同月比+7)
- 前月比DI値
 - 製造業 不変
 - 非製造業 4ポイント改善

▶ 景況感 (前年同月比)



- DI値 ▲4(前年同月比+12)
- 業種別DI値
 - 製造業 ▲5(前年同月比+15)
 - 非製造業 ▲3(前年同月比+10)
- 前月比DI値
 - 製造業 5ポイント悪化
 - 非製造業 不変

業界からの報告

■製造業

- 食料品(水産物加工) / ギフト関係は低調。ホテル・レストラン・居酒屋向けの食材が落ち込み、全体の売上は前年同月比84.2%。
- 食料品(洋菓子製造) / 量販店向けは横ばい、専門店向やOEMは焼き菓子が好調のため、全体の売上は前年同月比108%。
- 繊維・同製品(織物) / 全体的に低調だが、ホテル・マンション関係のインテリア素材の受注が好調。
- 繊維・同製品(アパレル) / 人手不足のため受注量も減少しているが、縫製工場の減少も進み先行不透明。
- 木材・木製品製造 / 例年4月の売上は減少傾向だが、今年は前年同月比40%

と特に悪く先行不透明。

- 窯業・土石(砂利) / 工事量は地域による格差が広がっている。
- 窯業・土石(山採石) / 骨材価格の変動はみられないがコンクリート製品価格の低下傾向。先行不透明。
- 鉄鋼・金属 / 仕事量は増加傾向にあるが、既存設備の老朽化が著しい。
- 一般機器 / 長期的だが、組合員企業に設備投資の動きがある。
- 電気機器 / 年度末に比べ受注は減少傾向。
- 宝飾(貴金属) / 修理品対応等の作業のため受注品の生産が追い付かず、売上が減少。

■非製造業

- 卸売(紙製品) / アメリカの好景気により、これまで中国向けだった古紙の輸出先がアメリカにシフトしている。また、古紙が高値で取引されるため売上は上昇しているが、国内の古紙の排出量が減少しているため古紙問屋間の仕入れ競争が激化し、収益難。
- 卸売(ジュエリー) / 国内の流通は低迷。4月に開催した甲府ジュエリーフェアでは来場者は9.9%増加したが、売上は前年比11.2%減少。
- 小売(青果) / 春野菜の生育の遅れにより少々高値で推移。
- 小売(食肉) / 牛・豚の伝染病等もなく前年に比べ相場は安定。鶏肉は最大の輸入国であるブラジルで大掛かりな偽装事件があり相場が高騰、鶏肉を主体とする事業者は多少収益につながった。
- 小売(電機製品) / 組合員の高齢化や後継者不足等により、組合からの脱退が年々増えている。
- 宿泊業 / 宿泊客の全体的な動きは少ないが、信玄公まつりでの宿泊は昨年同様、組合員企業ではほぼ満室となった。
- 美容業 / 若年層はカットのみだが、高齢者は複合施術の希要望が多いため客単価が高い。しかし、新製品による施術を

提案しても節約志向が強く受け入れてもらえない。

- 廃棄物処理(事業系) / スーパーマーケット等の集客効果のある場所に古紙や缶などの回収ボックスが設置され、市町村の資源物の回収量が大幅に落ち込んでいる。
- 警備業 / 年度はじめは公共工事量が減少するが、春祭り等イベント業務は増加。人手不足から受注を断る組合員企業もあった。
- 建設業(総合) / 4月の県内公共工事動向は、前年同月比は件数で11%、請負金額で29%減少。
- 建設業(型枠) / 新年度に入り公共・民間問わず仕事量が増加傾向。
- 建設業(鉄構) / 技能者・技術者の人手不足が深刻化。鋼材及び鉄スクラップの価格は上昇しているが、県内の需要が少ないため、組合員企業に格差が広がっている。
- 設備工事(電気工事) / 公共工事の件数が前年と比べ減少しており、甲府近郊での工事がなく先行不透明。
- 運輸(タクシー) / 異動による歓送迎会が少なく4月は売上が減少。

オピニオン

東日本NEXT・SUPPORT協同組合 理事長 小田切 賢二氏

ベトナムの縫製専門学校で高い技術を持った人材を育成

当組合は、平成15年1月に設立し、山梨県や神奈川県など東日本の13県の繊維製品製造業者を組合員として、繊維製品等の共同受注、外国人技能実習生共同受入事業を実施してきました。

縫製業界は、人材の確保に苦勞している企業が多く、技能実習生を貴重な戦力として活用しているケースが増えています。

このような状況から、帰国した技能実習生が日本で習得した技術や日本語を母国で生かしながら人材育成も担うことを目的に、昨年9月にはベトナムに縫製専門学校を設置しました。入学希望者が多く、本年度は40名が合格しました。

これまで組合では、募集や事前研修は現地の職業訓練学校等に任せ、実際は面接のみで、実習生の人柄や能力は十分判断できない状況で受け入れていました。今回の学校設置により、専門学校で勉強している生徒の中から企業にあった人材を採用し日本での技能実習への移行をスムーズに進めることができるようになり、学校への評価は高くなっています。また、2年後にはカンボジアにも専門学校を設置したいと計画しています。

縫製業は、世界的なコスト競争の中で人件費の安い新興国で成長しています。こうした中に、日本の高い縫製技術を維持するためには、技術のある技能実習生により各社の持つ技術水準を維持することが業界の生き残りのために必要です。人材不足に悩んでいる業界の技術水準の維持と発展に貢献できる学校の役割は大きいと実感しています。

外国人技能実習制度については制度が改正され、適正な事業実施に向けてのチェックが厳しくなりました。組合では、引き続き技能実習生を通じた技能等の移転と経済発展を担う人材育成という制度の趣旨に基づいて、国際協力・国際貢献の取り組みを行ってまいります。



小田切理事長と専門学校先生・生徒

合同での新入社員教育を実施 ～実践型人材の育成と定着のために～

●一般社団法人山梨県鉄構溶接協会

TOPICS

一般社団法人山梨県鉄構溶接協会(清水一彦会長 会員61社)は、業界の人材確保のために、社員の溶接技術の研修をはじめとして、溶接に携わる人材の裾野の拡大のため高校生に対する溶接技術の講習などにも取り組んできた。

平成27年度からは、協会の会員企業の新入社員を対象に合同での集合社員教育(OFF-JT)を行っており、これまでの2年間で延べ11社22名が受講している。この講習は、新入社員が溶接業界の理解と仕事の基礎的な知識を学ぶことで、早期に実践型の人材



受講する新入社員を激励する清水会長

となることを目的に行われている。4月から8月までの延べ27日間で、社会人としての心構えやマナー、コミュニケーション能力にはじまり、労働安全衛生や安全管理、溶接・加工技術、製図やCAD、品質管理、測定検査など、座学と実技の幅広いカリキュラムが組まれている。3年目となる今年度は5社から12名が受講した。

4月5日の開講式で、清水会長は「社会人として良いスタートをきるためにこの講習を有意義な機会としてほしい。当業界で必要な技術資格は多く、意欲をもって自己啓発に取り組みれば未来は大きく広がる。人と仲間を大切に、この講習に参加する同期の仲間と交流し切磋琢磨し、講習を終えて人間として一回り大きく成長し、会社に役立つ人材になることを期待したい。」と受講する新入社員に激励した。



5社の新入社員12名が5ヶ月間の講習にのぞむ

中小企業における人材確保が厳しい中、協会では将来を担う高校生の技能向上や新入社員教育、各種資格取得のための技能講習など人材育成・技術向上のための一貫した取り組みを進めており、今回の新入社員研修は、業界の人材定着を共同で図っていこうという先進的な取り組みとして期待されている。

「女性のお顔そりキャンペーン」を展開中 ～理容師によるプロのシェービング技術を～

●山梨県理容生活衛生同業組合 甲府支部

TOPICS

県理容組合甲府支部では、理容師だけが認められているシェービング(顔剃り)技術を見直すことを目的に4月24日(木)にセミナーを開催し、組合員及び組合関係者約50名が参加した。



「お顔そりドコ“なごみちゃん”」

理容室は男性専門のイメージが強く、女性の顔剃りも行っているという認知度は非常に低く女性には利用しにくい環境にある。今回のセミナーでは、女性のお客様にアプローチするための「女性のお顔そりキャンペーン」企画のスター

トの一環として実施した。

参加者は女性がプロの顔剃りを受けることで、自分では出来ない細部の産毛や顔の角質除去により、色が白くなり代謝が促進され肌環境が整うだけでなく、美肌効果や代謝を促進しアンチエイジングの効果もあることを学んだ。

今回のキャンペーン実施に伴い、ご来店したお客様に「地域の理容店」として親しみをもって頂けるよう県理容組合甲府支部では、ゆるキャラの「お顔そりドコ“なごみちゃん”」を制作した。甲府支部では加盟120店舗にのぼり旗やステッカーを設置し、より多くの人に地域の理容店の存在を知って頂き、利用して頂けることを考えている。

また、全国理容生活衛生同業組合連合会が認定を行っている「BBシェービングマイスター」の資格取得を組合員に推奨し、理容師のシェービング技術



シェービング(顔そり)技術セミナーの様子

の向上も目指している。

三澤陽太郎甲府支部長は、「安価な大型チェーン店の進出など業界を取り巻く環境はより一層厳しくなっていますが、経験豊富な熟練技術者による癒しと美肌効果のある匠のシェービング技術をPRし、これからもプロの技術とサービスを提供していきたいと考えています。」と今後の業界の方向性について語ってくれた。

地域に役立つ、緊急物資の 輸送活動を展開

●一般社団法人山梨県トラック協会

TOPICS

一般社団法人山梨県トラック協会(坂本政彦会長 会員350社)では、社会貢献事業の一環として、平成27年度から県内各地の会員の事業所の敷地内に災害時に地域住民が活用できる「小規模備蓄倉庫」を9市4町の延べ20カ所に設置している。



設置された備蓄倉庫

また、今年度中に総数30カ所の設置を目標として、食料品・飲料水や簡易トイレの備蓄を行っている。あわせて、地域住民への広報や利用にあたっての行政の関与等について定めた「三者協定」を設置市町村ごとに協会・設置事業所・行政と締

結し、効果的な利用を目指している。

協会では、平成26年に本県を襲った雪害の際の教訓を生かし、東海地震や雪風水害等の複合災害の発生時に、支援物資の物流システムを短時間に構築するとともに、震災の際に必要な支援物資3日分程度の備蓄を進めるなど、災害発生直後の物流インフラや連絡ルートの早期復旧確保のための体制づくり、震災時の被災者への支援物資の供給が確実かつ容易に出来るような計画づくりを進めている。

今回の倉庫の設置は、こうした社会インフラを担う物流事業者としての役割に加え、地域住民への貢献として、地域防災計画と調整を図りながら地域住民の安心や安全に寄与していくこととしている。現在の主な備蓄物資は、食料品・飲料水・簡易トイレ等であるが、今後、備蓄品の充実を行うとともに、



調印の様子

幹線道路沿いの協会会員の了承と協力を得ながら、同一市町村内であっても複数の箇所に設置できるように充実を図っていくこととしている。

坂本会長は、災害時緊急物資提供について、「日頃、会員事業者は朝晩に大型車が入り出し近隣住民に迷惑をかけていることもあるので、非常時は積極的に地域の力になりたい。運送事業者として物流を支えながら地域にも役立つような社会的貢献を継続していきたい。」と話している。



中央会・組合関係者 春の叙勲

旭日双光章 大木 勝志

●山梨県中小企業団体中央会 元副会長
●協同組合山梨県流通センター 前理事長

瑞宝単光章 河野 宏

●山梨県水晶美術彫刻協同組合 元副理事長

瑞宝単光章 平井 良治

●山梨県塗装協同組合 元専務理事

平成29年度 山梨県中小企業団体中央会表彰

山梨県中小企業団体中央会 感謝状

- 感謝状(退任役員) 12名
- 松葉 惇 (協同組合ファッションシティ甲府)
 - 大木 政 (甲府ハイヤー事業協同組合)
 - 小松 義文 (山梨中央青果商業協同組合)
 - 志村 武彦 (山梨県菓子工業組合)
 - 新藤 進 (山梨報徳機工協同組合)
 - 杉山 一美 (山梨県水産物商業協同組合)
 - 須田 猛 (山梨県中小企業団体青年中央会)
 - 高野 芳造 (山梨県塗装協同組合)
 - 田島 征夫 (上野原機械器具工業協同組合)
 - 中込 健 (山梨県水晶宝飾協同組合)
 - 山下 安廣 (石和温泉旅館協同組合)
 - 武内 有二 (銀座通り商店街協同組合)

- 感謝状(退任理事長) 27名
- 赤坂 征幸 (山梨県新聞販売商業協同組合)
 - 井上 重良 (協同組合同母工業団地工業会)
 - 大澤 正聖 (協同組合山梨異業種交流青中倶楽部)
 - 金丸二三男 (上野原エルピーガス協同組合)
 - 金丸 裕一 (南アルプス市管工事協同組合)
 - 北川 湜博 (山梨県ビルメンテナンス協同組合)
 - 小林 昭男 (山梨県不動産業協同組合)
 - 小林 寛樹 (山梨県火災共済協同組合)
 - 小松 義文 (山梨中央青果商業協同組合)
 - 佐野 武彦 (山梨県印章店協同組合)
 - 志村 武彦 (山梨県菓子工業組合)

- 杉山 一美 (山梨県水産物商業協同組合)
- (故)関 功 (企業組合かすがい農産物直売所)
- 高野 誠 (山梨県水晶美術彫刻協同組合)
- 高野 芳造 (山梨県塗装協同組合)
- 田島 征夫 (上野原機械器具工業協同組合)
- 田代 政明 (山梨県鍍金工業組合)
- 内藤 公明 (協同組合アムス葦崎)
- 中込 健 (山梨県水晶宝飾協同組合)
- 中澤 宏幸 (南アルプス・エコ協業組合)
- 名取 誠 (山梨県美容用品商業協同組合)
- 野田 岳志 (山梨県不動産鑑定協同組合)
- 松葉 惇 (協同組合ファッションシティ甲府)
- 宮下 幸久 (山梨県わた寝具商工組合)
- 森澤 哲夫 (笛吹青果物輸送協同組合)
- 山下 茂 (河口湖温泉旅館協同組合)
- 山下 安廣 (石和温泉旅館協同組合)

山梨県中小企業団体中央会 会長表彰

- 優良組合 6組合
- 協同組合甲府市造園協会
 - 企業組合ジャム工房夢の木
 - 長坂ショッピングセンター事業協同組合
 - 笛吹青果物輸送協同組合
 - 富士・東部建設業協同組合
 - 山梨・甲州環境協同組合
- 組合功労者 14名
- 天野 秀樹 (山梨療術業協同組合)

- 大輪 正照 (山梨県石油協同組合)
- 河西 三郎 (山梨県カーリサイクル協同組合)
- 勝俣 勝 (山梨県電気工事工業組合)
- 菊島 優 (葦崎市上水道工事協同組合)
- 功刀 豊彦 (山梨県板金工業組合)
- 小林 昭臣 (山梨物流事業協同組合)
- 齋田 康治 (山梨療術業協同組合)
- 杉下 修 (山梨県自動車整備商工組合)
- 鈴木十三秋 (南アルプス市管工事協同組合)
- 辻 和夫 (山梨県飲食業協同組合)
- 土屋 清博 (山梨県電気工事工業組合)
- 根津 宏次 (協同組合山梨安心サービス)
- 宮川 禎之 (山梨県クリーニング生活衛生同業組合)

- 青年部功労者 2名
- 安藤 正和 (山梨県板金工業組合青年部)
 - 杉田 光司 (山梨県電気工事工業組合青年部)

- 優良専従職員 10名
- 奥田 孝宏 (甲府市資源回収協同組合)
 - 小澤 剛 (山梨県民信用組合)
 - 申松 洋一 (山梨県造園建設業協同組合)
 - 小緑 浩也 (甲府市管工事協同組合)
 - 田中 智美 (甲府市管工事協同組合)
 - 田村 保夫 (山梨県民信用組合)
 - 内藤 寛史 (協同組合山梨県流通センター)
 - 額谷 秀樹 (岳麓自動車検査事業協同組合)
 - 若林 哲朗 (山梨県民信用組合)
 - 仲澤 秀樹 (山梨県中小企業団体中央会)

青年中央会が通常総会を開催！～新たな執行部体制で、新たなネットワーク構築を～

●山梨県中小企業団体青年中央会

山梨県中小企業団体青年中央会(以下、青年中央会)は6月1日、通常総会を開催した。当日は会員約40名が出席し、今年度の事業計画・収支予算の決定と任期満了に伴う役員改選等が行われた。

本年度は、近隣県の青年中央会との交流強化を重点事業とした。圏央道や中部横断自動車道など交通インフラの



新会長に就任した
矢部兵衛氏

整備が進み大きなビジネス環境の変化が予測されることから、それを先取りして近隣県との連携を深めることで新たな事業の創出を模索する。矢部兵衛新会長は「これまでのネットワークに加え、新たなネットワークを構築し、自社の事業展開に活かせる事業を創出していきたい」と、今後の決意を述べていた。

総会後には「あぶない取引先を見

抜くテクニック」と題し、財務リスク研究所株式会社代表取締役の横山悟一先生を招き、講演会を開催。講演会では、連鎖倒産の被害にあわないために、簡単にできる取引先の経営状況の分析テクニック、さらに、自社の経営を分析する際のポイントについて学び、参加者からは「すぐに自社の経営に活かせる内容」と好評であった。

講演会後の交流会では、樋口雄一甲府市長、佐野宏県産業労働部長をはじめ、友好団体である各経済団体の青年部の代表者等を招いて懇親が図られ、県内経済の現状や今後の展望について熱い議論が交わされた。

青年中央会は、中小企業と組合の次代を担う若手経営者や後継者育成のための研修会、業種を超えたネットワーク構築のための交流会等を積極的に実施しており、次代を担う人材の育成のため、青年部の組織化、青年中央会への加入をお願いします。青年部の組織化等の相談は中央会まで。



新役員の内閣あいさつ

山梨県中小企業団体青年中央会 新役員

役職	氏名	団体名
会長	矢部 兵衛	協同組合山梨異業種交流青中倶楽部 青年部会
副会長	渡辺 重也	一般社団法人日本食肉協会 山梨県支部
副会長	今村 尚人	山梨県造園建設業協同組合 青年部
理事	村上 秀明	山梨県自動車整備商工組合 AMS山梨青年部
理事	有井 慎一	山梨県電気工事工業組合 青年部会
理事	高野芳太郎	山梨県塗装協同組合青年部 甲塗会
監事	鈴木 浩文	山梨県食品工業団地協同組合 青年部
監事	須田 猛	山梨県自動車整備商工組合 AMS山梨青年部



講演する
横山悟一先生

課題解決型

長期インターンシップ 体験レポート

昨年度中央会では、学生が職業体験を通じて企業が抱える様々な課題に対し、自ら学び、活動する中で気づき、その解決策を模索し提案することを目的とした『課題解決型長期インターンシップ』を実施しました。8月～9月の概ね2週間の期間に企業8社と学生13名が参加しました。その学生の体験レポートです。

第6回 株式会社 富士急ハイランド

富士登山者への富士山の魅力の発信方法と 外国人観光客へのCS(顧客満足度)向上のための取り組み

山梨県立大学
国際政策学部 国際コミュニケーション学科
坂本 憲亮 さん

●現場実習での体験を通じて、気づいたこと、学んだことは？

平成25年の世界遺産登録以降、富士山を訪れる外国人観光客は非常に増えていることを実際に肌で感じました。私が受け持った業務は、富士山の五合目にある「富士急雲上閣」というおみやげ店などで接客対応しながら観光客のお手伝いをするものでした。



実習場所:富士山5合目にある「富士急雲上閣」

富士山にあるトイレは、環境配慮型で有料制となっています。誰もが利用するトイレの使い方には、国ごとの文化の違いが見て取れました。外国人の

お客様が困っている雰囲気を感じて話しかけ、英語や中国語で案内する中で、積極性や度胸がついたと感じました。また様々な国の方と接し、改めて文化の違いを感じるとともに、にぎわう観光地でもまれる中で、様々な違いを広く受け入れる寛容さが大切だと感じました。

●企業の課題解決に向けて考えた提案内容は？

多くの外国人観光客が利用する富士山五合目の「富士急雲上閣」にて、お客様のCS(顧客満足度)向上を目的とした接客方法や案内方法の仕組みについて考えました。

大学で学んでいる英語と中国語を駆使して、商品の説明や道案内、有料トイレや富士山についての概要説明をする中で、POPに外国語表記がされていない箇所や説明不十分で内容があいまいな看板表示があることなどに気づき、その対応策を企業に提案しました。

富士山へは英語圏、中国語圏からの観光客が多く訪れることから、学んでいる外国語を実際の場面で使い、自分の力が通用するかを試すことができました。

●今後への抱負

将来観光関連分野を就職先として考えており、

仕事の内容を深く知る中で自分の意欲向上を図りたいと思い参加しました。

様々な文化の異なる国の方と接するには積極的にコミュニケーションを図ることが重要です。就職活動における面接でも自分を相手に理解してもらうための積極的なアピールを心がけたいと思います。また、これからも外国語の実践的な活用を多く持つ様々な機会に参加し、外国人を含め多くの方と積極的にコミュニケーションを図っていきたいと思います。



「富士急雲上閣」での実習の様子

●受入れ企業からひとこと

富士山五合目という特殊な環境の中でのインターンシップでしたが、外国人のお客様の満足度を向上させるために積極的に行動していました。

今回のインターンシップを通じて、世界には多様な文化があり、異なった価値観を持つ方々に対して、理解を深める重要性を学習することができたと思いますので、坂本君の将来にぜひ生かしてほしいです。

(株)富士急ハイランド 奥脇 貴澄さん

やまなしものづくり最前線!

太陽光発電用電池モジュールの 移動式測定設備の開発

中央会では、平成24年度より国が行う「ものづくり補助金」の山梨県地域事務局として試作開発等に取組む事業者への補助金交付や事業推進の支援に取り組んでいます。このコーナーでは、「ものづくり補助金」を活用し、新たな事業展開のための試作開発に取り組む事業者を紹介します。

●株式会社 ケミトックス 取締役副社長 坂本 清彦 氏

株式会社ケミトックス(中山紘一代表取締役 北杜市須玉町 本社:東京都大田区)は「世界に通用する Independent Testing Laboratory(独立試験機関)を」という理念のもと1975年9月に設立、国内外の安全規格に基づいて、主に高分子材料や部品の評価を行ってきた。

2011年の東日本大震災を契機に、我が国では再生可能エネルギーが注目を浴びるようになった。このような状況の中、同社は、Independent Testing Laboratoryとして再生可能エネルギーとしての太陽



開発した移動式PVラボ

光発電をより安全により効率的に普及させるために役立って行こうと考えた。

そこで、同社が蓄積してきた太陽電池発電量の高品質な計測技術を応用した太陽電池モジュール(以下「モジュール」)の性能評価に取り組むこととし、平成26年度のものづくり補助金を活用して「太陽光発電用移動式太陽電池モジュール測定設備(移動式PVラボ)の開発」をテーマに研究開発を行った。

従来のモジュールの性能評価は、太陽光発電を行っている現地でモジュールを取り外し梱包して検査所まで輸送し、性能評価の終了後に梱包、送り返し組み立てるといった方法がとられ、時間とコストを要するとともに、輸送中の振動等によってモジュールが破損するリスクが課題となっていた。これら課題を解決するため補助金を活用して、太陽光発電を行う現場でモジュールの発電量を高精度で測定することができる、世界初の検査車両「移動式PVラボ」(Photo voltaic Laboratory=光電池研究室)として開発した。

移動式PVラボは、太陽光に極めて近い光を発するソーラーシミュレーター装置と小型化した性能評価装置等を、改造した4tト

ラックに搭載したもので、試験担当者が太陽光発電施設の現地まで出向きその場でモジュールの性能評価を行えるという世界で初めての評価手法を構築した。

坂本副社長は「今回の開発で一番苦労したのが、評価試験に不可欠な移動用ソーラーシミュレーターの開発だった。コンパクトで軽量でありながら高品質な性能のシミュレーターを作り出すために、何ヶ月もシミュレーターメーカーに通い詰めて開発を行い、ようやく納得のいくものができた。また毎日がトライ&エラーの繰り返しで、結果が出ずあきらめそうになったこともあったが、最終的に高い品質の移動式ラボを実現することができた。移動式PVラボは、現在、関東と西日本を中心に稼働している。今後は、さまざまな再生可能エネルギーをより安全で効率よく活用するための試験機関として、さまざまなアプローチを図っていきたい。」と、今後の経営展開についても語ってくれた。



説明をしてくれる坂本 清彦 副社長

情報BOX

災害時の備え、御社は大丈夫ですか？

BCP(事業継続計画)策定体験型講座 まずはここから!半日で簡易版BCP策定に挑戦

企業が非常事態に陥った際、被害を最小限に抑え、最も重要なビジネスを早期復旧させる必要があるため、BCP(事業継続計画)を定めておくことは非常に大切です。山梨県では、2016年10月26日にBCP策定支援協定を締結した東京海上日動火災保険(株)の協力を得て、県内企業に対し具体的なBCP策定体験型講座を開催する事と致しました。

今回の「BCP(事業継続計画)策定体験型講座(ワークショップ)」では、BCPについて分かりやすく説明するとともに、**震災を模擬体験することで非常時およびその後の対応に必要なことを参加者自らが気付いて頂き、納得してBCPを策定頂くことを目指しております。**これからBCPを策定しようと考えている企業様のご参加を心よりお待ちしております。

BCP策定体験型講座(ワークショップ)とは?

急に大きな地震が襲ってきました!
携帯もつながらない……

あなたは どうしますか?

体験型講座(ワークショップ)では、「事前にシナリオを知らされず、様々な状況シナリオをリアルタイムで受け取り、その場の判断で指示、行動する訓練(シミュレーション)を体験頂き、災害発生時等有事の際やその後の対応に必要なことを参加者自らが気付いて頂き、納得してBCP策定に取り組んで頂きます。

座学だけではなく、実践的な内容かつ少人数方式のグループワークもごぞいますので、BCP策定作業における疑問点等を気軽に確認・意見交換できる場となっております。

講演テーマ

1. 山梨県におけるBCP策定の必要性(60分)
2. BCP策定ワークショップ(150分)

【講師】東京海上日動火災保険(株) 山梨支店 BCP推進役 両國 剛氏

講演内容

1. 山梨県でのBCP策定の必要性について説明いたします。
2. **体験型講座(ワークショップ)**を通じ、入門レベルのBCP(事業継続計画)を策定します。

対象

山梨県内に本社または事業所のある企業・事業者
(業種、事業規模に関係なくご参加いただけます)

開催日時

平成29年6月27日(火) 13:00~17:00

会場

山梨県商工会連合会 会議室
(住所:山梨県甲府市飯田2-2-1 中小企業会館3階)

定員

先着**20社**(最大参加可能人数1社3名)

参加費

無料

申込方法

中央会HP上に掲載している申込書をダウンロードし、山梨県産業政策課までFAXにてお申し込み下さい。
山梨県産業労働部産業政策課 FAX:055-223-1534

主催

山梨県/山梨県商工会連合会/山梨県中小企業団体中央会
甲府商工会議所/富士吉田商工会議所
公益財団法人団法人やまなし産業支援機構/東京海上日動火災保険株式会社

お問い合わせ先

- 山梨県産業労働部産業政策課(担当:田辺・横内)
TEL:055-223-1532 FAX:055-223-1534
- 東京海上日動火災保険(株)山梨支店(担当:谷・梅田)
TEL:055-237-6269

ご参加を
心よりお待ちしております。



「無期転換ルール」

平成30年4月から無期労働契約への転換申込みが本格化します!

◆ 無期転換ルールとは?

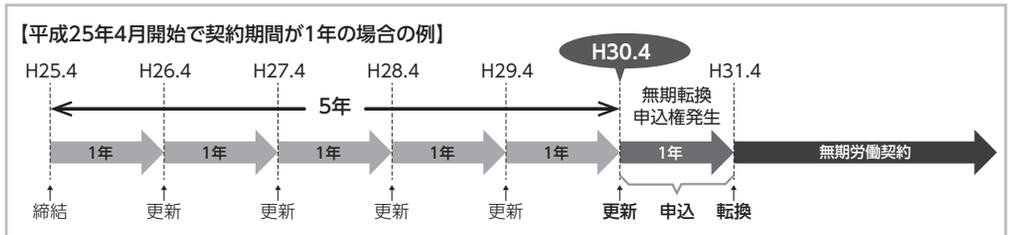
有期労働契約が反復更新されて通算5年を超えたときは、労働者の申込みにより、期間の定めのない労働契約(無期労働契約)に転換できるルールです。通算5年のカウントは平成25年4月1日以降に締結した有期労働契約から開始します。(労働契約法第18条:平成25年4月1日施行)

◆ 対象となる方は?

雇用されている方のうち、原則として契約期間に定めがある有期労働契約が5年を超える全ての方が対象です。契約社員やパート、アルバイトなどの名称は問いません。

◆ 無期転換の申込みは、書面で行うことをお勧めします!

無期転換申込権の発生後、働く方が会社に対して無期転換する旨を申し出た場合、無期労働契約が成立します(会社は断ることができません)。この申込みは口頭でも法律上は有効ですが、のちのちのトラブルを防ぐため、書面で行うことをお勧めします。



無期労働契約転換申込書

____ 殿

申出日 平成 ____年 ____月 ____日

申出者氏名 _____ 印

私は、現在の有期労働契約の契約期間の末日までに通算期間が5年を超えますので、労働契約法第18条第1項に基づき、期間の定めのない労働契約(無期労働契約)への転換を申し込みます。

無期労働契約転換申込み受理通知書

____ 殿

受理日 平成 ____年 ____月 ____日

____ 氏名 _____ 印

あなたから平成 ____年 ____月 ____日に提出された無期労働契約転換申込書について受理しましたので通知します。

くわしくは <http://muki.mhlw.go.jp/>
無期転換ポータルサイトへアクセス! [無期転換サイト](#) [検索](#)

【お問い合わせ先】
山梨労働局雇用環境・均等室 TEL 055-225-2851

無期転換ルールを避けることを目的として、無期転換申込権が発生する前に雇止めをすることは、労働契約法の趣旨に照らして望ましいものではありません。また、有期契約の満了前に使用者が更新年限や更新回数の上限などを一方的に設けたとしても、雇止めをすることは許されない場合もありますので、慎重な対応が必要です。

新採用職員紹介

新たに採用しました。よろしくお願ひします。



ものづくり
中小企業・小規模事業者
試作開発等支援事業
古屋 勝也氏



ものづくり
中小企業・小規模事業者
試作開発等支援事業
栗林 毅氏



ものづくり
中小企業・小規模事業者
試作開発等支援事業
斉藤 静江氏

●山梨労働局からのお知らせ

高校生の採用を検討している企業の皆様へ

まずは、ハローワークにお申し込みください。

求人申し込み・採用の流れ

STEP1 ▶ 6/1以降

- ハローワークに「求人申込書(高卒)」を提出

STEP2 ▶ 7/1以降

ハローワークから企業に求人票が発行されます。

- 募集する学校へ郵送や訪問により求人票を提出
※インターネットで、求人票を全国の高校へ公開(非公開も可)。

STEP3 ▶ 9/5以降

- 学校から応募があったら、選考日程を高校及び応募者に連絡

STEP4 ▶ 9/16以降

- 採用選考を実施
※採否は選考後速やかに決定し、学校及び本人に通知してください。
※求人が充足した場合は、必ず管轄のハローワークにご連絡ください。

■詳しくは、最寄りのハローワークへお問い合わせください。

情報BOX

工業統計調査の実施について

●経済産業省・都道府県・市区町村

平成29年工業統計調査(平成28年実績)にご回答をお願いします

経済産業省においては、我が国の製造業の実態を明らかにすることを目的に統計法(平成19年法律第53号)に基づく基幹統計調査として「工業統計調査」を実施しております。平成29年工業統計調査(平成28年実績)は、6月1日現在で実施いたします。調査は5月から6月にかけて行いますので、調査へのご回答をお願いします。

基幹統計調査とは…

基幹統計調査とは、統計法に基づき、行政機関が実施する統計調査のうち、重要なものとして総務大臣が指定した統計調査です。

平成29年調査の対象となる事業所

工業統計調査は製造業に属する事業所を対象としており、全国の従業者4人以上の製造業の事業所(製造加工をしていない管理補助的業務のみを行う本社等を除く)を対象に本調査を実施します。なお、事業所の構内にある製造事業所(構内請負事業所※)は調査対象となります。本調査の名簿の確認のため、すべての製造事業所に統計調査員が事業所名や従業者数などの確認にうかがいます。調査対象事業所内に構内請負事業所がございましたら、統計調査員までご連絡をお願いします。

※構内請負事業所とは…以下の2つの要件を満たす事業所です。

- ①発注元事業所の事業所構内において、従業者と設備を使用し、生産活動が1年以上継続的に行われている。
- ②従業者の労務管理と発注元事業所との契約内容を把握している責任者が当該事業所に常時おり、事業所内に賃金台帳などの経営諸帳簿が備えられている。

● 調査は平成29年6月1日現在で実施します ●

都道府県知事が任命した統計調査員(又は直接郵送)が皆様のお手元にお届けします。調査票には、甲票(従業者30人以上の事業所用)と乙票(従業者29人以下の事業所用)の2種類があります。

■調査票の記入等、ご不明な点がございましたら、下記コールセンターまでお問い合わせください。

経済産業省工業統計調査コールセンター

電話番号0120-805-071(フリーダイヤル) 受付時間9:00~19:00(土日・祝日を除く)



人もトラックもエコドライブを心がけ今日も走り続けています。

山梨県には富士山、八ヶ岳をはじめとする雄大な山々や、湖、渓谷など、多くの美しい自然が溢れています。ではこの美しい自然を守るために何が出来るのか?ハイブリッド車、天然ガス自動車など環境に優しいトラックの導入をはじめ、アイドリングストップの運行や蓄熱式マットの使用、整備・点検を怠らないことや、環境活動への参加。そしてドライバー一人ひとりの運転マナー向上のための教育など、様々な角度から、自然を守る取り組みを行なっています。そしてこの取り組みはこれからも続けていくことは言うまでもありません。

平成28年度環境標榜最優秀作品

トラックで希望と夢を運んでつくる 自然豊かなぼくらの未来

(一社)山梨県トラック協会・(公社)全日本トラック協会 後援/山梨県 関東運輸局山梨運輸支局



食の展示・商談会

入場無料

やまなし食のマッチングフェア2017 in TOKYO

来場のご案内

太陽や大地の自然の恵みをたっぷりうけた、地域で愛される食材、産地と製法にこだわった農産物をご紹介します。

来場者(仕入企業)大募集!

■日時 7月28日(金) 10:00~17:00

■会場 京王プラザホテル(新宿)本館4階

■お問い合わせ先 山梨中央銀行の本支店

または事務局055-224-1091

<https://www.yamanashibank.co.jp/>



来場登録は
こちらから

山梨中央銀行

この印刷物は、ベジタブルオイルインクを使用しております。

編集後記

6月に入りました。梅雨の季節でもあります。体調管理には十分に気を付けましょう。

また、通常総会終了後の書類の届出、登記申請など、お忘れのないよう早めのご対応をお願いします。

ご不明な点がございましたら、本会指導員までご相談下さい。

●ご意見・ご要望は、
中小企業タイムズ編集班まで

TEL 055-237-3215 FAX 055-237-3216

E-mail
webmaster@chuokai-yamanashi.or.jp